

AO 事前学習確認審査（サンプル問題）

この審査は、文献資料を正確に理解する力や分析に必要な基礎力を審査するためのものです。なお、事前学習確認審査では筆記用具以外の持ち込みは認めませんが、問題用紙と一緒に事前に指定した文献資料（以後、「事前学習資料」）を印刷したものを配布しますので、それを参照しながら解答してください。

以下に示すサンプル問題は、2024 年度 AO 入試で実際に指定した文献資料をもとに作成した例題です。実際の審査においても、文献資料の理解力や分析に必要な基礎力を審査することを目的としてこのような種類の問題を出題しますが、問題数は年度によって異なります。また、事前学習資料とは直接的に関連しない設問もいくつか出題されますが、多くの設問は事前学習資料に基づいて出題されますので、事前学習資料を当日までに学習した上で、試験に臨んでください。

【2024 年度 AO 入試二次審査課題の文献資料】 国際決済銀行(BIS)の Annual Economic Report 2022, Chapter I. “Old challenges, new shocks”のうち、物価高と世界経済の動向を扱った以下の部分。具体的には

- ・冒頭の“Key takeaways”およびそれに続く部分(1 ページ~2 ページの 9 行目)
- ・“The year in retrospect, Global growth loses momentum as inflation returns”に続く部分(2 ページ~9 ページの 16 行目、ただし 6 ページ~7 ページの Box A は除く)
- ・“Stagflation: how high are the risks?”に続く部分、“A new inflation era?”に続く部分、ならびに“The war in Ukraine”に続く部分(12 ページ~15 ページの 16 行目)
- ・“Rebooting the supply side”に続く部分(28 ページ~30 ページ)

なお、この文献資料は BIS のサイト(<https://www.bis.org/publ/arpdf/ar2022e1.pdf>)から閲覧・入手可能です。

<サンプル問題と解答例>

※文字は丁寧に記載してください。読み取ることができない場合には不正解とします。

【英文の理解を確認するための問題】

[1] p.12 の下から 6 行目“This combination”とは何を指しているでしょうか。

高いインフレ圧力と金融の脆弱性(急騰する住宅価格を背景にした高債務)の組み合わせ。

[2] (1) p.5 の1行目から 2 行目にある “Second, …… persistent.” の一文を日本語に訳してください。

第二に、パンデミックによって引き起こされた総需要の転換(特に接触集中型のサービスから財への転換)は、驚くほど持続的だった。

(2) この文中の contact-intensive ones とは何を表していますか。

接触する機会が多い(接触集中型の)サービス

[3] GDP の G は何の略でしょうか?以下から正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入してください。また GDP の日本語名称を漢字 5 文字で解答してください。

- ① Global ② Gross ③ General ④ Government

選択した番号: ② 日本語名称: 国内総生産

【図に対する理解を確認するための問題】

[1] p.2 の Graph 1.C に関する質問です。

(1) このグラフの横軸は何を表していますか?

2019 年時点の対ロシア輸出比率(対 GDP 比)

(2) グラフの中の赤い線からはどのようなことがわかりますか?

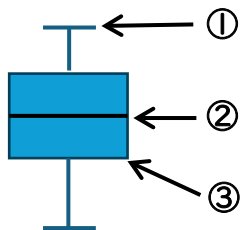
2019 年時点の対ロシア輸出比率が高い国ほど、2021 年末から 22 年 5 月にかけて予想 GDP 成長率の下方見直し幅が大きい

[2] p.9 の Graph 8.A に関する質問です。

(1) この図は一般的に何と呼ばれるものですか?

図の名称: 箱ひげ図

(2) Graph 8.A において、以下の図の①~③の各部分は何を表していますか?以下の選択肢の中から正しい物を選んで、解答欄にアルファベットを記入してください。



- A. 最大値 B. 最小値 C. 平均値 D. 中央値(中位数)
E. 標準偏差 F. 分散 G. 95パーセンタイル値
H. 75パーセンタイル値 I. 第1四分位数(25%点)
J. 第3四分位数(75%点)

①	G	②	D	③	I
---	---	---	---	---	---

(3) 最近の実質政策金利に関して、Graph 8.A から読み取れることは何ですか?

最近の実質政策金利は、箱ひげ図の示す区間よりもかなり下の方に位置しており、まれなほど低い水準にある

[3] p.3の Graph 2.A、Graph 2.B と、それを説明した本文を参照しつつ、以下の文章が正しい場合には解答欄の「正誤」の下の空欄に○を、間違っている場合には×を記入してください。なお、文章が間違っていると判断した場合には、右側の欄にその理由を明確に記入してください。

- ① Graph 2.A によると、2022 年の年初に 5%を超える高インフレに直面している先進国の割合は 50%未満である。
- ② Graph 2.A によると、第 1 次石油危機のころには多くの先進国が 5%を超える高インフレに直面していた。
- ③ Graph 2.B によると、2021 年の実際のインフレ率は日本よりアメリカの方が高かった。
- ④ Graph 2.B によると、2021 年の US (米国) の実際のインフレ率は、その年の 6 月時点で予想していた値よりも 4%以上高かった。

	正誤	間違っている場合のみ、その理由を記入
①	×	先進国の割合は 75%以上である。
②	○	
③	○	
④	×	実際のインフレ率は、3%程度高かった。

【資料に対する読解力を確認するための問題】

[1] ウクライナ戦争によってどのような商品の供給に混乱が生じたでしょうか。事前学習資料に記載されている品目をできるだけ多く日本語で挙げてください。

小麦, 原油, 天然ガス, ニッケル, パラジウム, 肥料, (トウモロコシ)

[2] パンデミックは学校の一斉休校などを通じ、教育にも大きな影響を与えました。パンデミック以前の、先進国、アジア、ラテンアメリカにおける平均的な学校教育年数はそれぞれ何年であるとかかれていますか？

先進国: 13 年 アジア: 8 年 ラテンアメリカ: 9 年

【基本的な計算能力を確認するための問題】

[1] p.9 の Graph 8.B において、負債比率が 100%の時、先進国グループで予想される、プライマリーバランスの変化は何%ですか？(小数点以下第 2 位まで答えなさい。)

<答> 2.39 %

[2] p.14 の Graph 13.B は消費財バスケット(消費者が購入する代表的な財・サービスの組合せ)の中で、食品に支出した割合と、エネルギー関連の支出の割合を表しています。US(米国)の場合、食品の比率は 8%、エネルギー関連の比率は 4%ですが、支出総額が 50 ドルならば、食品に支払う金額はいくらになりますか？

<答> 4 ドル

[3] 海外旅行のために手持ちの 3 万円を 1 ドル 150 円で日本円からアメリカドルに両替しました。旅行中に 50 ドルを使用しましたが、帰国後に残ったアメリカドルを 1 ドル 120 円で日本円に両替しました。両替手数料はかからないものとします。帰国後の日本円はいくらですか？

<答> 18000 円

以上